

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【公開番号】特開2006-23942(P2006-23942A)

【公開日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-004

【出願番号】特願2004-200804(P2004-200804)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 T 3/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/21 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 6 2 5

G 0 6 T 3/00 5 0 0 A

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

H 0 4 N 1/21

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月9日(2007.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

イメージ情報を入力する入力手段と、

前記イメージ情報を格納する格納手段と、

前記イメージ情報に含まれる個々のオブジェクトの属性に応じて、当該イメージ情報に基づくベクトルデータを生成する生成手段と、

前記生成手段により生成されたベクトルデータと前記イメージ情報の格納先に関する情報を送信する送信手段と

を備えることを特徴とする画像処理システム。

【請求項2】

前記イメージ情報を複数のオブジェクトに分割する分割手段と、

前記分割手段により分割されたそれぞれのオブジェクトの属性を定義する属性定義手段と、

前記複数のオブジェクトそれぞれについて前記属性定義手段により定義された属性の割合に基づいて、前記ベクトルデータを生成するよう前記生成手段を制御する制御手段と

を備えることを特徴とする請求項1に記載の画像処理システム。

【請求項3】

前記送信手段が、前記生成手段により生成されたベクトルデータと、前記格納先に関する情報を含む電子メールを送信することを特徴とする請求項2に記載の画像処理システム。

【請求項4】

前記生成手段が、前記イメージ情報に含まれる文字属性のオブジェクトに基づいてテキストデータを生成し、

前記送信手段が、前記生成手段により生成されたテキストデータを含む前記電子メール

を送信する

ことを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理システム。

【請求項 5】

前記イメージ情報に含まれる文字属性のオブジェクトのうち、当該イメージ情報の見出しと認められるオブジェクト、所定サイズ以上の大きさの文字で構成されているオブジェクト、又は当該イメージ情報に含まれる文字属性のオブジェクト全て、のいずれかを選択する選択手段をさらに備え、

前記送信手段が、前記選択手段によって選択されたオブジェクトに基づいて前記生成手段により生成されたテキストデータを含む前記電子メールを送信する

ことを特徴とする請求項 4 に記載の画像処理システム。

【請求項 6】

前記属性定義手段が前記分割手段により分割されたそれぞれのオブジェクトの属性を定義した結果、画像属性のオブジェクトの割合が所定値より大きい場合には、前記生成手段が、前記イメージ情報よりも解像度の低い低解像度画像を生成し

前記送信手段が、前記生成手段により生成された低解像度画像を含む前記電子メールを送信する

ことを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理システム。

【請求項 7】

前記送信手段によって前記ベクトルデータが送信された送信先からの指示内容を認識する認識手段をさらに備え、

前記認識手段が認識した指示内容に基づいて、前記送信手段が、前記格納手段に格納されたイメージ情報を前記ベクトルデータが送信された送信先に送信する

ことを特徴とする請求項 1 から 6までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 8】

前記入力手段が、撮像装置によって撮像されたイメージ情報、他装置が記憶しているイメージ情報、又は可搬可能な記録媒体に記録されているイメージ情報を通信ケーブル、ネットワーク、又はシステムに固有のインターフェースを介して入力することを特徴とする請求項 1 から 7までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 9】

前記格納先に関する情報が、前記格納手段に格納された前記イメージ情報のネットワーク上の位置情報を示すポインタ情報を含む H T M L データの所在を示す情報であることを特徴とする請求項 1 から 8に記載の画像処理システム。

【請求項 10】

前記生成手段が、文字属性のオブジェクトに対して O C R 処理による文字コード化、アウトライン化又は関数化を行うことにより、前記ベクトルデータを生成することを特徴とする請求項 1 から 9までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 11】

前記生成手段が、図形属性のオブジェクトに対してアウトライン化又は関数化を行うことにより、前記ベクトルデータを生成することを特徴とする請求項 1 から 10までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 12】

前記送信手段により送信される前記電子メールに、前記イメージ情報よりも解像度の低い低解像度サムネール又は前記ベクトルデータのいずれを含めるかを指定する指定手段をさらに備えることを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理システム。

【請求項 13】

前記送信手段により送信される前記電子メールが、前記イメージ情報よりも解像度の低い低解像度サムネール及び前記ベクトルデータの両方を前記格納先に関する情報とともに含むことを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理システム。

【請求項 14】

前記生成手段は、前記イメージ情報に含まれるオブジェクトの属性のうち、文字属性の

オブジェクトの割合が所定以上の場合、前記テキストデータを生成することを特徴とする請求項4に記載の画像処理システム。

【請求項15】

イメージ情報を入力する入力工程と、
前記イメージ情報を所定の格納先に格納する格納工程と、
前記イメージ情報に含まれる個々のオブジェクトの属性に応じて、当該イメージ情報に基づくベクトルデータを生成する生成工程と、
前記生成工程で生成されたベクトルデータと前記イメージ情報の格納先に関する情報を送信する送信工程と
を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項16】

前記イメージ情報を複数のオブジェクトに分割する分割工程と、
前記分割工程で分割されたそれぞれのオブジェクトの属性を定義する属性定義工程と、
前記複数のオブジェクトそれぞれについて前記属性定義工程で定義された属性の割合に基づいて、前記ベクトルデータが生成されるよう前記生成工程を制御する制御工程と
を有することを特徴とする請求項15に記載の画像処理方法。

【請求項17】

コンピュータに、
イメージ情報を入力する入力手順と、
前記イメージ情報を所定の格納先に格納する格納手順と、
前記イメージ情報に含まれる個々のオブジェクトの属性に応じて、当該イメージ情報に基づくベクトルデータを生成する生成手順と、
前記生成手順で生成されたベクトルデータと前記イメージ情報の格納先に関する情報を送信する送信手順と
を実行させるためのプログラム。

【請求項18】

前記イメージ情報を複数のオブジェクトに分割する分割手順と、
前記分割手順で分割されたそれぞれのオブジェクトの属性を定義する属性定義手順と、
前記複数のオブジェクトそれぞれについて前記属性定義手順で定義された属性の割合に基づいて、前記ベクトルデータが生成されるよう前記生成手順を制御する制御手順と
を有することを特徴とする請求項17に記載のプログラム。

【請求項19】

請求項17又は18に記載のプログラムを格納したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記課題を解決するために、本発明に係る画像処理システムは、イメージ情報を入力する入力手段と、イメージ情報を格納する格納手段と、イメージ情報に含まれる個々のオブジェクトの属性に応じて、当該イメージ情報に基づくベクトルデータを生成する生成手段と、生成手段により生成されたベクトルデータとイメージ情報の格納先に関する情報を送信する送信手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、上記画像処理システムは、イメージ情報を複数のオブジェクトに分割する分割手段と、分割手段により分割されたそれぞれのオブジェクトの属性を定義する属性定義手段と、複数のオブジェクトそれぞれについて属性定義手段により定義された属性の割合に基づいて、ベクトルデータを生成するよう生成手段を制御する制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

さらに、本発明に係る画像処理方法は、イメージ情報を入力する入力工程と、イメージ情報を所定の格納先に格納する格納工程と、イメージ情報に含まれる個々のオブジェクトの属性に応じて、当該イメージ情報に基づくベクトルデータを生成する生成工程と、生成工程で生成されたベクトルデータとイメージ情報の格納先に関する情報とを送信する送信工程とを有することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

さらにまた、上記画像処理方法は、イメージ情報を複数のオブジェクトに分割する分割工程と、分割工程で分割されたそれぞれのオブジェクトの属性を定義する属性定義工程と、複数のオブジェクトそれぞれについて属性定義工程で定義された属性の割合に基づいて、ベクトルデータが生成されるよう生成工程を制御する制御工程とを有することを特徴とする。